

会社概要（2024年9月30日現在）	
商 号	株式会社 鶴見製作所
大阪本店	〒538-8585 大阪市鶴見区鶴見4丁目16番40号 TEL：06-6911-2351（代）
東京本社	〒110-0016 東京都台東区台東1丁目33番8号 TEL：03-3833-9765（代）
創 業	1924年1月5日
設 立	1948年2月12日
資 本 金	51億88百万円
代 表 者 名	代表取締役社長 辻本 治
従 業 員	1,359名（グループ計） （注）従業員数は嘱託、契約社員、パートを除いております。
株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基 準 日	定時株主総会：毎年3月31日 期 末 配 当 金：毎年3月31日 中 間 配 当 金：毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎（電話照会先）0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間 9:00～17:00（土日休日を除く）
公 告 方 法	当社のホームページに掲載します。 https://www.tsurumipump.co.jp/ir/announce/index.html ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載を行います。

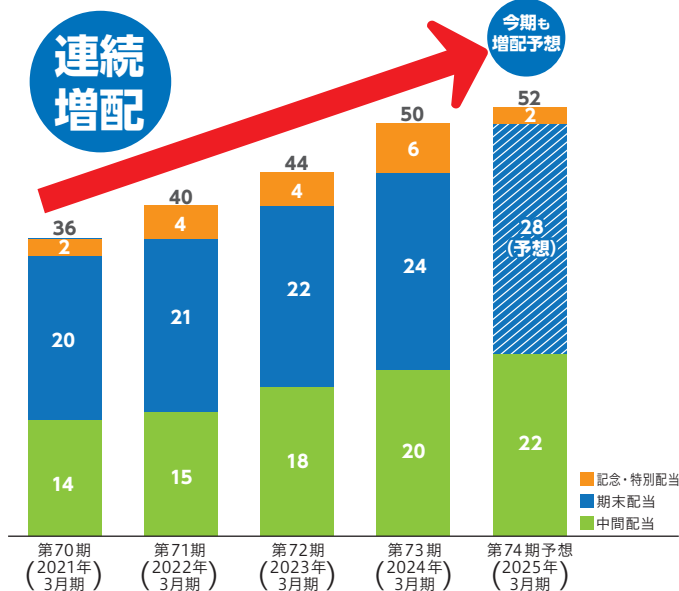
株主還元

当社は、長期的な視野に立った積極的な事業展開に備えたキャッシュ・フローを確保しつつ、株主還元として安定配当を行うことを資本政策の基本的な考え方としております。

2025年3月期の中間配当金は以下のとおりです。

配当金額	1株あたり 24円 （うち記念配当2円）
効力発生日ならびに支払開始日	2024年12月9日（月）

【ご参考】1株当たりの配当金額の推移(円)



株式情報

■株式の状況（2024年9月30日現在）

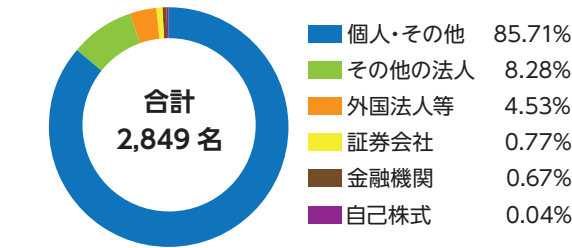
発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数	27,500,000株
株 主 数	2,849名

■大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,787	7.29
株 式 会 社 T's コ ー ポ レ ー シ ョ ン	1,775	7.24
ツ ル ミ 共 栄 会	1,701	6.94
株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行	1,220	4.98
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	990	4.04
THE BANK OF NEW YORK - JASDECTREATY ACCOUNT	813	3.32
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行	700	2.86
デ ン ヨ ー 株 式 会 社	648	2.64
株 式 会 社 ダ イ コ ウ	579	2.36
有 限 会 社 ツ ル ミ 興 産	547	2.23

(注)当社は自己株式2,974千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■所有者別株式分布状況



直近の当社メディア掲載情報

■2024年5月4日
テレビ東京系列「知られざるガリバー
～エクセレントカンパニーファイル～」

■2024年9月22日
テレビ東京系列「緊急SOS!池の水ぜんぶ抜く大作戦」

※「緊急 SOS !池の水ぜんぶ抜く大作戦」の各地の水抜き作業におけるツルミの水中ポンプの活躍と、鳥取城での生物調査に当社の社員が参加している様子をスペシャル映像としてツルミの公式 YouTube チャンネルに公開しています。テレビ東京様に特別なご許可をいただき、番組放送中ではお見せできなかったシーンが盛りだくさんの内容になっておりますので、ここだけのスペシャル映像としてお楽しみください。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C018104

環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。

For The Earth, For All The People

地球のために、かかわるすべての人のために

代表取締役社長 鶴見製作所 証券コード：6351

ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。
ここに、第74期の中間報告をお届けいたします。ご一読のほどよろしくお願い申し上げます。

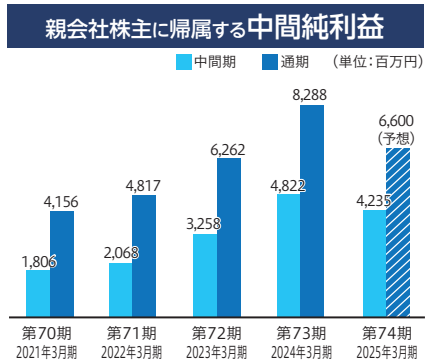
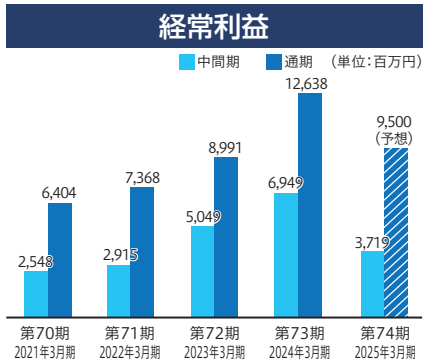
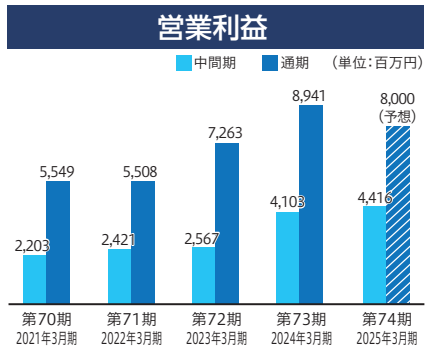
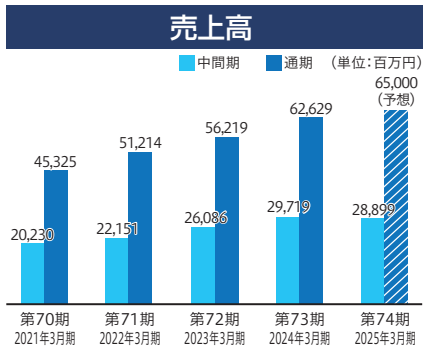
2024年12月 代表取締役社長

辻本 治

2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績ハイライト

売上高	288億円
前年同期比	－8億円
営業利益	44億円
前年同期比	＋3億円
経常利益	37億円
前年同期比	－32億円
親会社株主に帰属する 中間純利益	42億円
前年同期比	－5億円

中間期決算のポイント	
・円安傾向から一転して円高傾向となり、為替差損9億円を計上（前年同期は為替差益22億円）	
・ZENIT INTERNATIONAL S.P.A.を完全子会社化し、特別利益として段階取得に係る差益17億円を計上	



※通期業績予想には2024年7月に完全子会社としたZENIT INTERNATIONAL S.P.A.の連結業績への影響も織り込んでおります。

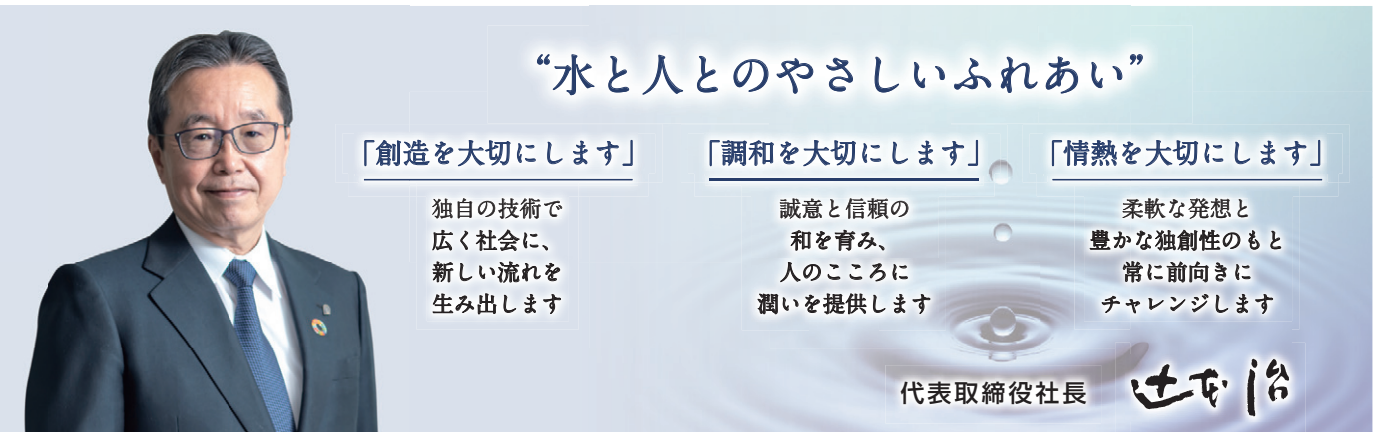
部門別売上構成比率

国内部門	・建設機械市場：レンタル業界向け売上が好調で、受注も堅調に推移 ・設備機器市場：官公庁市場向けのポンプ設備関連の受注拡大もあり、売上高は増加
海外部門	・北米地域：買い控え傾向があり売上高は減少 ・アジア地域：設備製品需要は底堅く、売上高は増加 ・その他地域：中国経済の低迷がポンプ需要にも影響を与え、売上高は減少



より詳細な決算情報は、右記のQRコードよりアクセスいただき、当社のIRニュース一覧からご覧いただけます。





当第2四半期(中間期)の連結業績は売上高 288 億円

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に個人消費は緩やかに回復し、また、企業の設備投資は増加基調にあるなど、内需主導の緩やかな景気回復が続いております。一方、世界経済におきましては、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化による世界的な資源・エネルギー価格の高止まり、為替の動向や物価上昇、さらには米国大統領選後の新政権の政策がもたらす影響など、今後も予断を許さない状況となっております。

このような状況の中で、国内におきましては、官公庁市場向けのポンプ設備関連の受注拡大もあり、売上は増加しました。海外におきましては、アジア市場での底堅い需要はあったものの、北米市場での米国大統領選挙の動向や失業率の上昇による需要低迷の懸念などによる買い控え傾向があり、海外における売上は減少しました。これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は、288億99百万円（前年同期比2.8％減収）、営業利益は44億16百万円（前年同期比7.6％増益）、経常利益は37億19百万円（前年同期比46.5％減益）、親会社株主に帰属する中間純利益は42億35百万円（前年同期比12.2％減益）となりました。

当 期 は、新・中期3ヶ年経営計画「Transformation 2027」の初年度となります。当社グループの最重要の経営課題であるグローバル戦略による経営基盤の強化の取組みとして、成長著しい海外マーケットにおける当社グループの事業を強化することを目的に持分法適用関連会社であったZENIT INTERNATIONAL S.P.A.（以下、ZENIT社）を、7月に完全子会社化し、連結の範囲に含めました。当社グループの長期的な成長基盤・収益基盤の拡大に結びつけ、企業価値向上の実現を図ってまいります。なお、中間配当金につきましては、すでにお知らせしておりますとおり、ZENIT社株式100%取得の記念配当として1株当たり2円を加算し、24円を中間配当金とさせて頂きました。

今後も当社グループ製品が社会インフラに対して必要不可欠なものであるという責任を十分に踏まえた上で、万全な体制で製品を供給し続けることができるよう努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月 代表取締役社長 辻本 治

トピックス

ZENIT 社の株式 100%を取得

設備産業分野に強みをもつイタリア共和国のポンプメーカーZENIT INTERNATIONAL S.P.A.（以下、ZENIT社）の株式を100%取得し、7月に完全子会社化いたしました。

ZENIT社は、1950年代末に設立されたイタリア共和国のモデナに本社を置く水中ポンプメーカーであり、2023年の連結売上高は4,000万ユーロを超えています。同社は、欧米の下水道市場で必要とされる防爆仕様の製品をラインナップしており、当該市場で特に競争力を有しております。



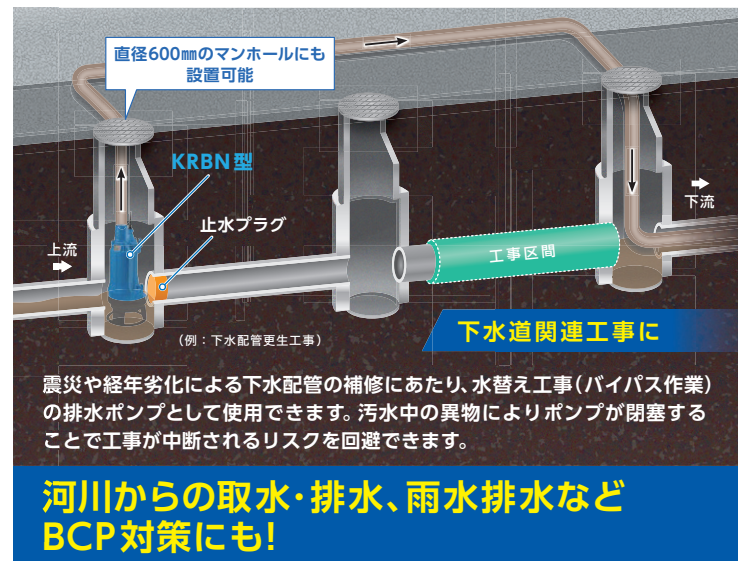
新製品紹介

**水中ノンクログ型
スマッシュポンプ**

KRBN型



革新的な異物通過性能を
実現する「スマッシュ機構」と
気中運転を可能にする
片水路構造を組み合わせた
新型水中ノンクログ型
スマッシュポンプ



納入事例

国内

BCP 対策として信頼性の高い 耐水型立軸うず巻斜流ポンプ PCH-VS 型

発注者：逗子市
件名：第3系列汚水ポンプ設備等改築工事
ポンプ：耐水型立軸うず巻斜流ポンプ
(口径φ250、φ350、φ500：4台)

逗子市浄水管理センター
第3系列汚水ポンプ設備▶



返子市浄水管理センターは、生活排水を浄化して海へ放流する水資源を守る大切な施設です。今回は、その水処理を行うために必要な汚水ポンプを更新しました。この汚水ポンプは海沿いの地下にあるため、地震による津波や大雨による水没のリスクがあります。そのため、万が一ポンプが水没しても耐水型モータを搭載したポンプにすることで、機能喪失

することなく運転が可能になります。近年は、異常気象による想定外の雨量により施設が水没するリスクが高まり、BCPの観点からも、今後さらに需要が高まるポンプの一つです。（本機場は、2024年5月4日に放送のテレビ東京系列『知られざるガリバー』で当社が紹介された際に登場しました。）

海外

高品質な燃料生産に貢献する タイ向け液封式圧縮機ユニット CECP 型

【納入機器仕様】

型	式：50CECP437G
台	数：1ユニット
吸込圧力	：1.6 barg
吐出圧力	：6.0 barg
出	力：37kW

タイ石油化学会社向けのガス水素化脱硫プロセス向けに圧縮機ユニットを納入致しました。

石油から硫黄、窒素、金属などの不純物を除去する工程に使用され、昨今の厳格な自動車環境基準を満たすクリーンで高品質な燃料の生産に大きく貢献しております。

複雑な顧客仕様をカバーする設計対応力が今回の採用の決め手となりました。

